

獣晶星  
シヴァ  
ジータ

今夜

私の初めを

あなたに捧げます

R18  
ADULT ONLY

Granblue Fantasy Unofficial Fanbook

初めて会ったのは、  
あの虹色に光る石からだった

シヴァには強さだけではない、  
不思議な魅力があった

わあっ、ジータ！  
シヴァですよ！  
火属性がさらに  
強くなりますね！

あっ、う…ん

あの瞳を見ると  
動悸が止まらない

ドキドキ  
女の子…  
ハイター…  
甘い…  
お茶

わたしどうしちゃったの…？



この辺でいいかな？

眠れない時は時々このように  
一人で外の空気を  
吸いに来たりしている

がさ

ん

ルリアとあまり  
離れすぎずだけど…

一人で護衛も付けず、  
感心されたものではないな

シヴァー!!

大きな声…  
おっおっおっ…  
ドキ  
ドキ

ど、どうして貴方が  
ここに…

我は時々このように  
外に出てゆっくりするのが  
好きでな

蒼の少女の  
了承も得ている

そ、そうなんだ…

サワ  
サワ

ぬ



私は時々眠れないことがあつて…

こうして外の空気を吸いに来るの

そなたは？



ふむ…

じりり

えっ  
な、なに…？



うむ。  
まずは我の手の上に乗るがよい

はい

？

ほい



眠れる方法を  
教えてやろうか

えっ、ほんと？



えっ  
? なっ、なにを……!



わわわ  
わわわ

わい  
わい

えっ、どういうー

ふむ、性急なのは  
好みではないか

快樂で  
気をやってしまえば  
眠れるであろう



なに、とは。



わい  
わい

ああ

わい



あつ、や、そんな  
ぐりぐりしないで……

ぐい  
ぐい

ん、んっー

初めて二人きりで  
会話したのに、  
いきなり、こんなー

ま、待って



や...そんなに  
されたら...っ

あ...  
あ...  
あ...

ムニムニ

でも、  
ちよつとうれしい、かも

シヴァの指  
きもちいいよう

く  
い  
い



あっ♡  
ムニムニ



も...も...と...  
してほし...

ドキドキ

あ...  
あ...



く  
い  
い

あ...の  
シヴァ...



ほお  
なかなか素直だな

〇〇〇



どうした?

さて、頼みごとをする時は  
どうするか…

おね。

こ、ここのちも…  
触ってほしい…っ  
です

も、もう  
こうなったら

毒を食らわば  
皿まで…っ(?)

ふんふん

フ…その潔さ  
私の好みを  
よく分かっている

あー

あー

あー

あつ…  
あああ

あー

あー

あー



ほれ、脚を広げぬか

ひゃっ!

カバカバ

やだ...

あ...♡  
そんな脚広げちゃ...

私の大事なところ  
シヴァに見られてる...っ

♡♡♡♡♡



んひいつ♡

ゼクゼク

な、舐め...!?

ゼクゼク

オチ

!!!

ズンズン

ムンムン  
ムンムン





あーっ

せーっ

くっつく  
舌で舐め回す

あーっ  
あーっ  
あーっ  
あーっ

あーっ

吸われながら  
舌でぐりぐりっ

あーっ

あーっ  
あーっ  
あーっ

あーっ  
あーっ



あつあああ  
ごめんなさい!

構わぬ  
生娘の潮は  
なかなか  
かに美味だ

クワッ...!!

えっ

あつあつ  
あつあつ  
あつあつ

ヒキッ  
ヒキッ  
ヒキッ

まだ足りぬ

もう少し  
付き合え

ま、まだ  
するの!?

無論

生娘の潮は  
我にとつて  
益である

Xm166:



ぐわわわ

ぐわわわわわわ

ぐわわわ

ぐわわわ

!!!

ぐわわわ

舌で中を  
ぐりぐりぐりぐり  
ちねてる...!!!





ん…

ゆっくり  
休むがよい

ず…

あ…



朝!!

かほっ



夢…じゃないよね

シヴァ…

もしかして  
グランサイファーまで  
運んでくれた？







して、人の子よ

ひやいつ!

ビュッ

いまさらそのような反応をする間柄か?



ほれこつちを見ぬか

んん

我がこのような大きさになったのは、他にも理由があつてな

ほかに、理由…?



シヴァが突然ヒドと同じ大きさになって現れた

ゆきゆき

どうやらミカエル様から、私たちの旅に同行することを命じられたそうで



なに、簡単なこと

わたし、どうしたら…!?



た、確かに私ばかり気持ちよくなつてたけど…! シヴァの力にく影響していたなんて



あの夜、汝に一方的に施しを与えていた影響か、どうにも本領が発揮できずにいる

こまったこまった

えっ…!!

汝の胎に我の子種を植え付け、  
所有の契りを交わさん

さすれば力を取り戻そう

あー

あ

は、はらに子種……って……

ええっ！

あ

俗に空の民が言う、  
性交……というものか

せ、せっつ

ままた待って、  
シヴァは何を言ってるの!?

いまさら抵抗など  
ないであろう

そんなん……でも私、

男の人と  
せっ……くす……って  
したことないし……

わ、私

あ

あ

シヴァとえっすすの？

我としては  
このままで構わぬが

第三の眼の力は  
汝らに必要なもの  
ではないのか？

う





ち、ちがうの！  
ちよつと勇気が  
出ないだけで…！

うん、大丈夫  
私ちゃんと  
するから…！

ぎゅ…  
それで、あの…  
す、するの…？

ひゃー

空の民は行為に  
及ぶまでに、

このようにじっくりと  
互いの気を  
高めあうのだと

あー  
ギョッ  
どこかの書物に  
書いてあった



それに—

シヴァア…？



そ、そうなのかな…

私が初めてだから…  
もいかして気を遣って  
くれる…？





これでよい

ああ、身体が軽いな



あの、シヴァア…  
私は

ひやっ





何をいまさら  
いつぞやの小夜、深く鍾愛して  
やったではないか

悦いなら  
正直に言うがよい

我は正直者は  
愛顧する主義でな

ぬちゅ  
ぬちゅ  
ぬちゅ  
ぬちゅ  
ぬちゅ  
ぬちゅ  
ぬちゅ  
ぬちゅ  
ぬちゅ  
ぬちゅ



あ、そこのっ  
浅いところ……っ

きもちい……♡  
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

おののの  
おののの  
おののの  
おののの  
おののの  
おののの  
おののの  
おののの  
おののの  
おののの



ぞわぞわって  
何か来る...

シブアの指で  
イツチャウ...



ハッ...



もう少しじっくり  
解してやりたいが

許せ

!!

ドキン ドキン ドキン

あ、シヴァア…まって  
わたし、初めてだから…っ

お、おちんちん

何を言う  
私の舌で一度  
膜を破ったではないか

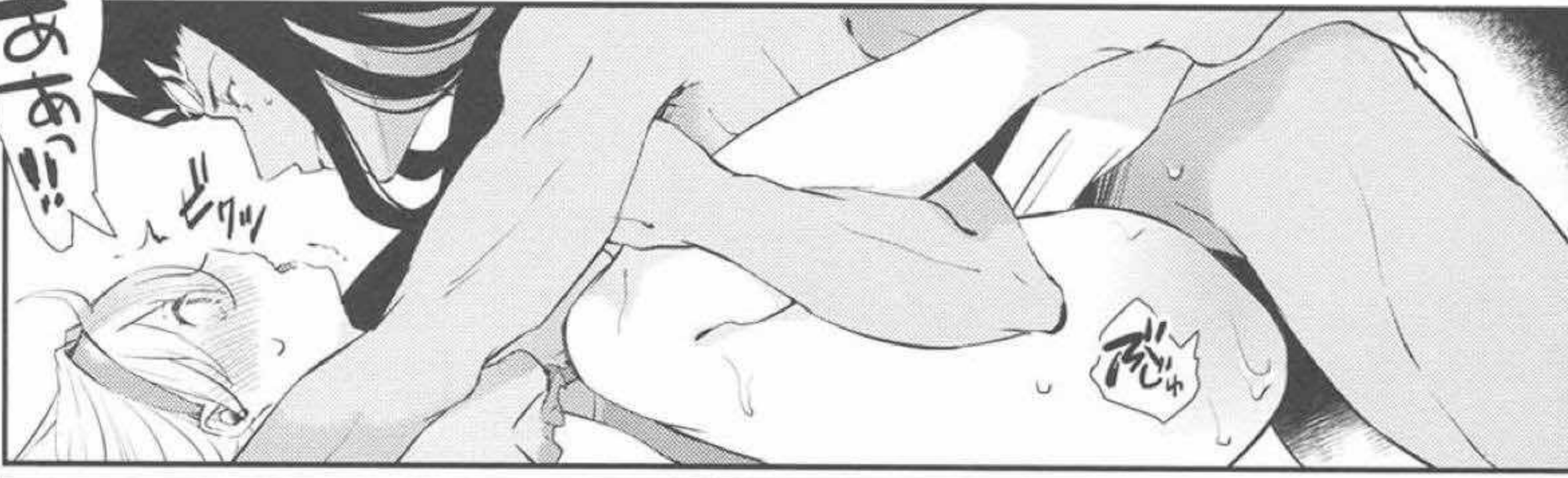
ふんっ

はっ はっ はっ

はいっごきちやっし…っ

そ、そうだけど  
それとこれとは違っ

おんおんおん



奥、届いてるのに…!  
は、入りきらない…っ

……入りきらんな

みち

お、お腹  
くるし…っ



ぐちゃっ







待っあつ

余計深いいいい



お腹がいつぱい  
だよう…っ

ズ  
チゅ  
っ  
ズ  
チゅ  
っ



はー  
っ  
っ  
っ

わたし

ズ  
っ  
っ  
っ

ズ  
っ  
っ  
っ

シヴァと  
セックスしてゐんだ…



ズ  
っ  
っ  
っ

は

は  
っ  
っ  
っ





ふむ……  
まだ足りぬな

思っていたより  
シンコクな問題であった  
ようだ

ふえっ



あ……  
シヴァの力……  
戻った？

ほ  
ほ



存分に可愛がって  
やろう

あ……

私、どうやら火の星晶獣に  
いたく気に入られて  
しまったようです。

まあ喜べ  
我に気に入られた  
からには

ほ



すも。。

…よく眠っている  
可愛いものだな

ジーター！シヴァですよ！

火属性がさらに強くなりますね！



アッ！

きん！  
くっ！



娘、分かり易過ぎるぞ

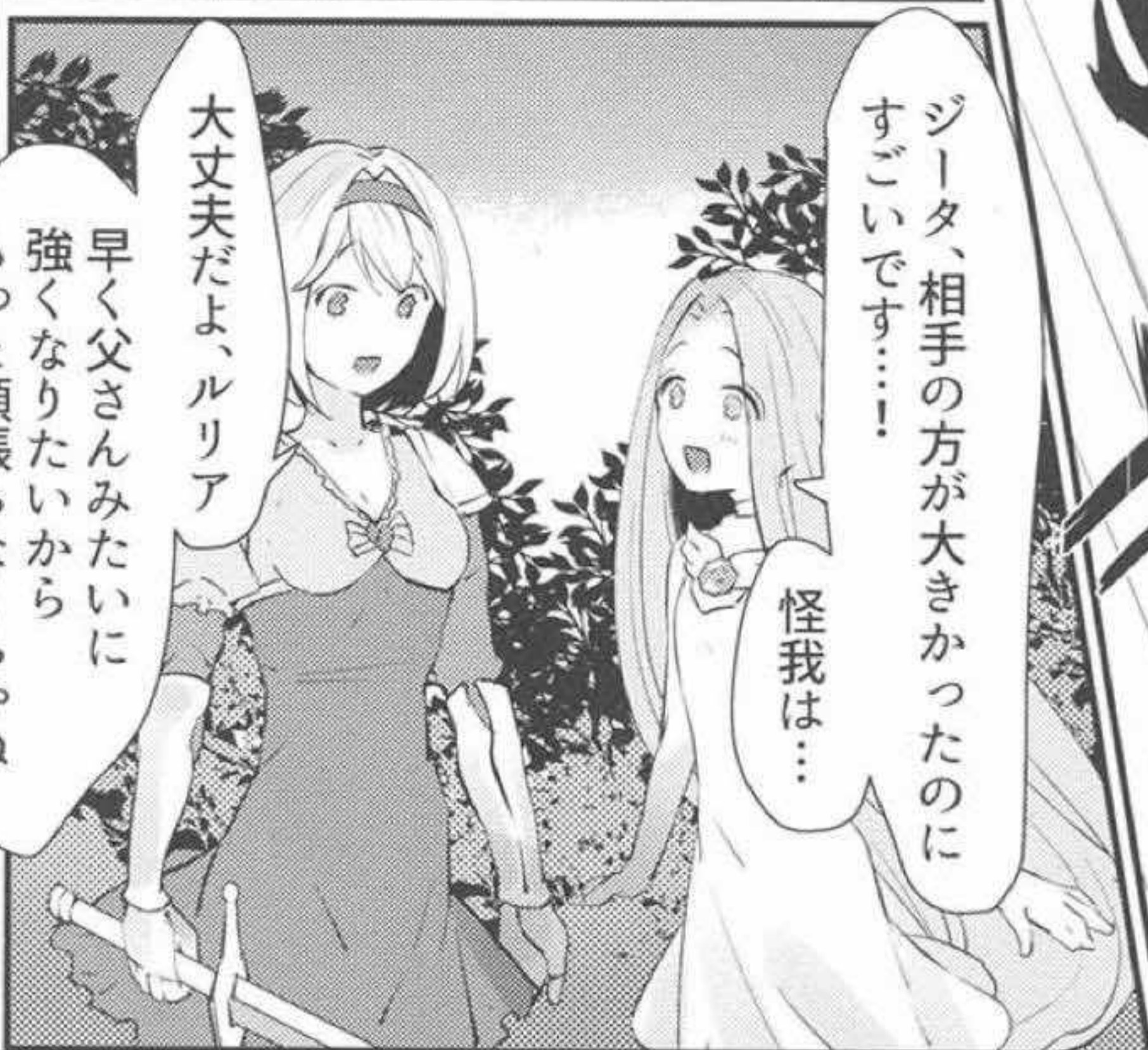
ほやちニータ  
顔が赤いです

ムシクシムシクシ



あっ、う…ん

きん！  
きん！



あとがき

この本をお手に取ってくださりありがとうございました。シヴァ×ジータちゃんという特殊な(?)カブを描こうと勢いで描き始めたはいいものの、だんだん出来上がってくると「これ本にしていいんだろうか…」と100回くらい悩みましたが、なんとか本を出せそうでしたよかったです！シヴァというとナルグランデまで進めると出てくるんですが、あの回顧シーンくらいしかまともに喋ってるところがないので妄想の部分がすごく多いです。お許してください。スケベシーンは例の蛇を使ったり続きを描いていたのですが、長くなってしまうのと蛇が可哀想だなと思ってやめました。せっかくなので名残を載せておきます^^

かづき



奥付

タイトル 今宵、私の初めてをあなたに捧げます

2018年 8月26日 発行

サークル チッチ牧場

著者名 かづき

感想くだされば  
喜びます



メール mocomoco63moco@gmail.com  
twitter ka3du6ki



**SUN GROUP**

<http://www.sungroup.co.jp/>

この同人誌の無断転載、複製、Web等へのアップロードはお止めください。

おまけ



せつ...クスしたら  
力が戻るって嘘付くなんて  
ひどいよ!

シヴァのばかっ!

嘘であると  
誰に聞いた?

エウロペちゃん

あの女...

悪いのはシヴァでしょ!

まあ待て、我があのよう  
なミエミエの嘘を付いたこと  
に気付かぬジータもジータだが、

お互いを求め合っているならば  
問題ないのではないか

もと...っ!

えっ、シヴァって...  
私のこと好きなの...?

?もしや...愛を  
伝える方法を  
間違っていたか?

いや空の民の  
書物には

あいわかった、  
これからは  
書物になど頼らぬ。

伝わっているものだと  
思っていたが、  
汝を愛慕している

これからも  
よろしく頼む

は...い

END

**チッチ牧場**